

### 地域情報化アドバイザー制度活用報告書（6日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

#### 1. 申請団体情報

##### 1-1. 申請団体

団体名	結城市	代表者名	小林 栄
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0296-34-0436
担当者役職	行政経営係長	担当者氏名	湯山 友和
住所	307-8501 茨城県結城市中央町二丁目3番地		
連絡先E-mail			

#### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	川口 弘行
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	新たに立ち上げたDX推進に関するプロジェクトチームのメンバーに対して、わかりやすく自治体DX推進計画の内容、今後の本市の方針をご説明いただいたため。
アドバイザー への要望事項	

#### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2022年2月17日	15時30分	17時00分		90
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

#### 4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

#### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	若手職員	18人

##### 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	庁内に、デジタル化に関する技術に関心のある職員が少ない。また、それらの技術を活用した業務改善の事例も少ない状況にある。
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	デジタル化に関する職員の意識啓発。
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	自治体DX推進計画の内容や自治体のデジタル変革は何のために取り組むのか、また、今後の本市の方針について、ご講演をいただいた。
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	プロジェクトチームのメンバーの意識啓発を図ることが出来た。
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑦その他 講演のため成果物はなし。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	講演のため特になし。

アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。）アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>プロジェクトチームの会議の一環で講演を開催したため、今回の講演を受講した意見・感想は、次回（次年度予定）のプロジェクトチーム会議で出てくることを想定しているため、アンケートは実施しなかった。</p>	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	デジタル化に関する技術を活用した業務改善提案が原課から出てくること。そのようにする意識啓発や気運醸成。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

